

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-9567  
 住 所 川崎市川崎区白石町2-1  
 氏 名 日本鑄造株式会社 印  
 代表取締役 岩波 秀樹  
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	日本鑄造株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区白石町2-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	22	鉄鋼業
主たる事業 の内容	鑄鋼製造業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,498	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t - CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	環境・設備部
		所在地	川崎市川崎区白石町2-1
		電話番号	044-322-3753
		F A X 番号	044-322-3769
		メールアドレス	
受付欄	特記事項	事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 平成22年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び第3号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 のある欄は、該当する 内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

### 事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 ( 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等 )

( 1 ) 温室効果ガスの排出の量の状況 ( 排出係数固定 )

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標排出量
排 出 量	実 11,812 t-CO <sub>2</sub> 調 10,747	実 8,269 t-CO <sub>2</sub> 調 7,619	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	実 11,758 t-CO <sub>2</sub>
削 減 率		実 30.0 % 調 29.1	%	%	実 0.5 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原 単 位 の 活 動 量	単 位				
	基準年度	第 1 年度	第 2 年度	第 3 年度	目標年度の値
排 出 量 原単位等の値					
削 減 率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第 1 年度	リーマンショック後の生産水準が続いているので、排出量少ない。
第 2 年度	
第 3 年度	

( 2 ) 温室効果ガスの排出の量の状況 ( 全社目標 )

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

( 1 ) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 ( 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等 )	計 画	推進体制の整備 主要設備の保安全管理 管理標準の見直し、作成追加 照明設備の高効率照明設備の導入 燃焼設備の空気比の適正管理
	第 1 年度	推進体制の整備 本社と事業所を含めた組織横断的な委員会を設置し、推進体制を整備した。 高効率照明設備の導入 高効率照明設備のテストを開始した。
	第 2 年度	
	第 3 年度	
自動車等 ( 第 3 号該当者等 )	計 画	
	第 1 年度	
	第 2 年度	
	第 3 年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	
第3年度	

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	1．廃棄物の減量化・分別化の推進を図る。 2．従業員の通勤における公共輸送機関の利用促進 3．製品出荷時における配送の効率化
第1年度	1．廃棄物の分別化の推進を行った。 2．公共輸送機関の利用推進
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績 ( 排出係数反映 )

( 1 ) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	7,977	t-CO <sub>2</sub>
(調)	7,523	

( 2 ) 事業所等单位 ( 第 1 号、第 2 号該当者等 )

ア 年間の原油換算I礼<sup>キ</sup>-使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る事 業の名称	温室効果ガス の排出の量
川 崎 工 場	川崎区白石町2-1	2253	鋳鋼製造業	4,537 t-CO <sub>2</sub>
池 上 工 場	川崎区池上2-1	2253	鋳鋼製造業	3,441 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算I礼<sup>キ</sup>-使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る事 業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算I礼<sup>キ</sup>-使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400 ~ 500kl 未満	
300 ~ 400kl 未満	
200 ~ 300kl 未満	
100 ~ 200kl 未満	
100kl 未満	

( 3 ) 事業所等单位 ( 第 4 号該当者等 )

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 ( 二酸化炭素換算 ) が 3,000 t 以上 ( 二酸化炭素の場合はI礼<sup>キ</sup>-使用に伴い排出したものを除く。 ) の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る事 業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 ( 二酸化炭素換算 ) が 3,000 t 未満 ( 二酸化炭素の場合はI礼<sup>キ</sup>-使用に伴い排出したものを除く。 ) の事業所の数

事業所数	
------	--